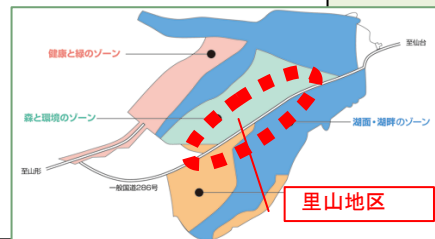


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



2月4日(土) 曇り いろいろ活動

ボランティア活動に専念しました！
各人が気になるいろいろな活動がかなり進みましたよ！

●伐倒

太陽の広場の伐倒はあと少し、端っこの伐倒しにくい木が残っています。藤ツルが絡んでいて、掛り木になりやすいのです。ツルを処分しながらの伐倒です。



●倉庫づくり

倉庫は屋根、壁ができて、前面の建具と内部の棚づくりをしました。

ツリーハウス下のいろいろの物を収納して、下を開放したいのです。

●ログハウスづくり

少しずつ進んでいます。
5段までできましたよ。



2月11日(土) 晴れ イベント：栗イガで染めてみよう

体験イベントの初めてのプログラムとして、栗イガを使った草木染をしましたが、残念ながら参加者はいませんでした。でも、ボランティアがいろいろ試行することができて、よい勉強になりました。栗イガを使うときれいな茶色に染まりました。

その時期の野草や雑草、木の実などを使って、季節の収穫体験と合わせたイベントにしようかなど、アイデア話し合いました。



●主な活動

- ・ログハウス
- ・ツリーハウスデッキ拡大
- ・倉庫作成
- ・伐倒
- ・ほだ木づくり



2月18日(土) 晴れ イベント：ツルかごを編もう

冬のイベント第2弾はツルかごづくり。事前の問い合わせが多かったようで、当日も締め切りの前に前に受付と、早くいらした方もいました。

使ったツルは、アケビのツル。ボランティアが各地で集めてきました。1週間前から水に漬けておきました。

準備したツルは太さがマチマチで固いため、なかなか作業が難しかったですが、それも手作りの味。皆さん、素敵なかごができましたよ。

●主な活動

- ・ ログハウスづくり
- ・ ツリーハウスデッキ拡大
- ・ 倉庫づくり
- ・ 伐倒
- ・ ほだ木づくり



2月28日(土) 晴れ 森の楽校

2月の会員活動は、キノコのコマ打ち。シイタケ1箱(1,500個)、ナメコ2箱(500個)のコマを打ちました。

ほだ木は陽の射さない少し湿った杉林に運搬しました。仮伏せや本伏せをしなくても、湿気があるので生育しています。

これで3年連続してコマ打ちをしました。これまでは初年度のキノコを食していましたが、2年目のシイタケが生えてきました。

●主な活動

- ・ ログハウスづくり
- ・ 倉庫づくり
- ・ ツリーハウスデッキ拡大
- ・ 竹林整備

倉庫はいよいよ完成しました。建具も柵も付きました。仕上げをして、なるべく早めにツリーハウス下の物品を移動して、ツリーハウス下部の防腐塗装をしたいものです。



これからの活動予定

■3月の主な活動

3月4日(土)	森の観察会(会員・一般) ボランティア活動
3月11日(土)	森の楽校(会員・一般) ボランティア活動
3月18日(土)	ボランティア総会 里山植生管理勉強会
3月25日(土)	ボランティア活動

- 雪がほとんど溶けて、日当たりのよい斜面にはフキノトウがたくさん!
- 日が長くなり、そこかしこに春の気配です。
- 花粉症に悩む皆さまにはつらい時期ですね。里山の杉の木も、花粉で木が赤く見えるほどです。うう…
- 新年度の会員募集もそろそろ始まります。ボランティアも大募集中です。皆さま、お友達にぜひ声かけをしてください。